安　全　デ　ー　タ　シ　ー　ト

作成　2013年3月11日
改訂　2015年3月16日（1版）

1.　製品及び会社情報
製品の名称　：　男前モノタロウ　ノンブリードアクリルコーク
品番　：MN-1
推奨用途及び使用上の制限：屋内壁の隙間充填や、壁クロスの継ぎ目補修；水廻り箇所への使用は適さない。

会社名　　株式会社MonotaRO
所在地　　〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183　リベル3階
担当者名　商品お問合せ窓口
電話番号　0120-443-509
FAX番号　 0120-289-888
管理番号　M150324

2. 危険有害性の要約
GHSの分類
物理化学的危険性　；　分類対象外に該当
健康に対する有害性　；　発ガン性　：　区分2
環境に対する有害性　；　水生毒性ー急性　：　区分外
水生毒性ー慢性　：　区分外
ラベル要素
絵表示

注意喚起語　；　警告
危険有害性情報　；　発がんのおそれの疑い
注意書き
安全対策　；　・使用前に取扱説明書を入手すること。
・すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
・保護手袋/保護衣/保護眼鏡を着用すること。
応急措置　；　ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。
保管　；　施錠して保管すること。
廃棄　；　内容物/容器は都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者へ廃棄すること。

3. 組成、成分情報
区別　；　混合物
化学名又は一般名　；　アクリルエマルション系シール材
組成　；　酸化チタン（Ⅳ）　：　2%未満
その他　：　98%以上

4. 応急措置
吸入した場合　；　被災者を空気が新鮮な場所へ移動後安静にし、速やかに医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合　；　付着物を拭き取り、水と石鹸でよく洗う。かゆみ、炎症などの症状が発生した場合は、速やかに皮膚科医の診断を受ける。
目に入った場合　；　直ちに清浄な水で15分以上まぶたの裏側を含めて洗眼した後（ｺﾝﾀｸﾄﾚﾝｽﾞ使用者はできる限りｺﾝﾀｸﾄﾚﾝｽﾞを外して）眼科医の診断を受ける。
飲み込んだ場合　；　水で口の中を洗浄し、直ちに医師の診断を受ける。無理に吐き出させないようにする。

5. 火災時の措置
消火剤　；　粉末、二酸化炭素、泡、乾燥砂、霧状水
使ってはならない消火剤　；　棒状水の使用は火災を拡大し危険な場合がある。
特有の危険有害性　；　燃焼生成ガスは有毒な一酸化炭素を含む。
消火を行う者の保護　；　適切な保護具（自給式呼吸器、防火服、防災面等）を着用する。

6. 漏出時の措置
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置　；　作業時は、必ず保護具を着用し、漏出物に触れない。
（8. 暴露防止及び保護措置の項目参照）
環境に対する注意事項　；　漏出物を直接、河川や下水に流してはいけない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材　；　密閉できる容器に回収後、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。
二次災害の防止策　；　知見なし。

7. 取扱い及び保管上の注意
取扱い
技術的対策　；　8. 暴露防止及び保護措置の項目参照

安全取扱注意事項　；　2. 危険有害性の要約、注意書き、安全対策の欄参照
接触回避　；　10. 安定性及び反応性の項目参照
保管
安全な保管条件　；　・直射日光を避け、換気の良い冷暗所に保管する。
・保管時の温度は5℃以下35℃以上にならないようにする。
・保管時は施錠を行う。
安全な容器包装材料　；　製品の容器包装材料にて保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度　；　設定されていない。
設備対策　；　状況に応じ局所排気装置を設置する。
呼吸用保護具　；　適切な呼吸器保護具
手の保護具　；　不浸透性保護手袋
眼の保護具　；　保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具　；　長袖作業衣

9. 物理的及び化学的性質

外観
物理的状態　；　均質なペースト状
臭い　；　エマルション臭
引火点　；　なし
比重　；　約1.55（20℃）
粘度　；　110Pa・s

10. 安定性及び反応性

反応性　；　なし。
化学的安定性　；　安全な保管条件下では安定。
危険有害反応可能性
避けるべき条件　；　知見なし。
混触禁止物質　；　知見なし。
危険有害な分解生成物　；　知見なし。

11. 有害性情報（酸化チタンⅣ）

急性毒性
経口　；　データなし。　※分類できないに該当
経皮　；　データなし。　※分類できないに該当
吸入　；　データなし。　※分類できないに該当
皮膚腐食性・刺激性　；　データなし。　※分類できないに該当
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性　；　データなし。　※分類できないに該当
呼吸器感作性又は皮膚感作性　；　データなし。　※分類できないに該当
生殖細胞変異原性　；　データなし。　※分類できないに該当
発がん性　；　区分2　※混合物の分類により区分2と判定
生殖毒性　；　データなし。　※分類できないに該当
特定標的臓器毒性（単回ばく露）　；　区分3（気道刺激性）　※混合物の分類により区分外と判定
特定標的臓器毒性（反復ばく露）　；　区分1（肺）　※酸化チタンⅣは飛散しないため区分外と判定
吸引性呼吸器有害性　；　データなし。　※分類できないに該当

12. 環境影響状況（酸化チタンⅣ）

水生環境急性有害性　；　区分3　※混合物の分類により区分外と判定
水生環境慢性有害性　；　区分3　※混合物の分類により区分外と判定
生態毒性　；　河川等に流出した場合はエマルション中の樹脂の粘着による呼吸困難のため魚類が死亡する場合がある。
残留性・分解性　；　知見なし。
生態蓄積性　；　知見なし。
土壌中の移動性　；　知見なし。
オゾン層への有害性　；　知見なし。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物　；　都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。
汚染容器及び包装　；　都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

14. 輸送上の注意
国際規制
国連番号 ; 非該当
国連分類 ; 非該当
容器等級 ; 非該当
海洋汚染物質 ; 非該当
海上規制情報 ; IMOの規定に従う。
航空規制情報 ; ICAO/IATAの規定に従う。
国内規制
陸上規制情報 ; 消防法の規定に従う。
特別の安全対策 ; 食品や飼料と一緒に輸送しない方が好ましい。

15. 適用法令
労働安全衛生法
・第57条の2、施行令第18条の2別表第9名称等を通知すべき危険物及び有害物;
政令番号191:酸化チタン(Ⅳ)
化学物質排出把握管理促進(PRTR)法 ; 非該当
毒物劇物取締法 ; 非該当

16. その他の情報
※ここに記載された情報は、当社の最新の知見に基づくものですが、全ての化学品には未知の有害性が
有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。
※参考文献
・JIS Z7252(2009)「GHSに基づく化学物質の分類方法」
・JIS Z7253(2012)「GHSに基づく化学品の有害性情報の伝達方法ーラベル、
作業場内の表示及び安全データシート(SDS)」
・使用原料メーカー提供の安全データシート
※改訂履歴
2015/3/16 1版 JIS Z7253(2012)版へ変更および内容確認、修正

以 上